

学校名 上尾市立東町小学校
所在地 上尾市東町三丁目1947番地
電話 048-775-6569

1 本校の概要

本校は、昭和52年に開校し、今年で46年目を迎える。学級数24学級、児童数731名の学校である。学校教育目標は「自ら学ぶ意欲をもち、心豊かなたくましい東っ子の育成」とし、人とのつながりの輪を広げ、確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる児童の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書活動の充実

(2) 実践の概要

ア 読書パスポートの紹介

上尾市図書館に依頼し、各学級で読書パスポートの効果的な使い方の出前授業を実施するとともに、読み聞かせを行い、図書への関心を深めた。



イ 図書委員会の活動

(ア) おはなし集会でのクイズの実施

10月に全校で実施したおはなし集会（オンライン実施）で、自分たちで選んだ本からクイズを作成し、発表することで、読書活動の啓発を行った。



(イ) 全校児童への読み聞かせ

図書委員が各学級で、自分たちで選んだ本の読み聞かせを行った。



(ウ) 新聞記事の紹介

図書委員がグループごとに関心のある記事を選び、紹介文と絵を書いて、学校図書館に掲示している。

(エ) 学校図書館の環境整備

学校図書館を気持ちよく使用してもらうためのポスターを作成し、落ち着いて読書ができる環境を整えている。



ウ 読書キャンプの実施

図書に関する3択クイズを実施し、全問正解者には、しおりを配布している。



エ 多読者への対応

300冊以上の多読者を表彰し、読書への意欲付けを行っている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ コロナ禍においても、図書委員会の活動を充実させることにより、全校児童の読書に対する関心を高めることができた。
- ・ 学校図書館の環境を整えたり、掲示物を工夫したりすることで、本との出会いや本を通しての交流が深まり、読書好きな児童が増えている。
- ・ 多読者を表彰することで、全校での読書活動の推進と、児童への読書活動に対する意欲付けを行うことができた。

(2) 課題

- ・ コロナ禍における学校図書館の運営方法が課題である。

(3) おわりに

本年度は、学習内容に関連する本を多く配架し、授業で活用することができた。また、新着本も多く配架することができた。今後も委員会の活動をより充実させ、積極的に読書する児童を増やしていきたい。